13.

3, 5, 05

/// TT ===

予備審査請求は管轄国際予備審査機関へ直接行わなければならない。2以上の管轄機関がある場合には、出題人の選択による。 TDEA / TD

特許協力条約に基づく国際出願 国際予備審査請求書

出原人は、次の国際出原が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求する。

国際于備審査機関記入欄						
国際予億審査機関の確認		請求都の受理の日				
第 I 欄 国際出願の表示			出願人又は代理人の存類記号 D3-A0307Y1P			
国際出願番号	国際出願日 (日. 月. 年)		優先日(最先のもの) (日、月、年)			
PCT/JP2004/16089	29. 10. 2004		04. 11. 2003			
発明の名称						
遺伝子導入された樹状細胞の製造方法						
第 日 欄 人		A				
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載; 法) 名も記載)	は公式の完全な名称を記載	は;あて名は郵便番号及び国	或話番号:			
株式会社ディナベック研究所 DNAVEC RESEARCH INC. 〒305-0856 日本国茨城県つくば市観音台 1丁目25番11号 25-11, Kannondai 1-chome, Tsukuba-shi, IBARAKI 305-0856 JAPAN		ARCH INC.	ファクシミリ番号:			
			加入電信番号:			
			出額人登録番号:			
日本国 JAPAN			^{住所(図名):} 日本国 JAPAN			
田野 慎士 OKANO, Shinji 〒812-0041 日本国福岡県福岡市博多区吉塚4丁目15-3-301 15-3-301, Yoshizuka 4-chome, Hakata-ku, Fukuoka-shi, FUKUOKA 812-0041 JAPAN						
B本国 JAPAN		性所 (国名): 日本国 JAPAN				
日本国 JAPAN EA (名称) 及びあて名: (姓、名の頃に記載: 法人は公式の完全な名称を記載: あて名は勢優番号及び匿名も記載) 米満 吉和 YONEMITSU, Yoshikazu 〒813-0043 日本国福岡県福岡市東区名島5-31-3, Najima, Higashi-ku, Fukuoka-shi, FUKUOKA 813-0043 JAPAN						
B海 (B名): 日本国 JAPAN		_{住所(图名):} 日本国	JAPAN			
▼ その他の出願人が絞糞に記載されている。						

PCT/JP2004/16089 ·

この第11編の続きを使用しないときは、この用紙を国際予備審査請求書に含め	かないこと。						
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;进人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国名も記載)							
	·						
民工 古土 CURICUI Vaterio							
居石 克夫 SUEISHI, Katsuo 〒815-0073 日本国福岡県福岡市南区大池1-29-22 1-29-22, Oike, Minami-ku, Fukuoka-shi, FUKUOKA 815-0073 JAPAN							
						国符(国名):	住所(国名):
日本国 JAPAN	日本国 JAPAN						
柴田 智子 SHIBATA, Satoko 〒812-0061 日本国福岡県福岡市東区宮 2-14-15-701, Hakomatsu, Higashi-ku, F							
国籍 (国名): 日本国 JAPAN	(住所 (国名): 日本国 JAPAN						
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を設	載;あて名は郵便番号及び国名も記載)						
長谷川 護 HASEGAWA, Mamoru							

〒305-0856 日本国茨城県つくば市観音台1丁目25番11号 株式会社ディナベック研究所内 c/o DNAVEC RESEARCH INC

	25-11, Kannondai 1-chome, Tsukuba-shi, IBARAKI 305-0856 JAPAN				
	(图名): 日本国 JAPAN	^{住所(图名):} 日本国 JAPAN			
氏名	(名称) 及びあて名:(姓、名の順に配載;进人は公式の完全な名称を記載 ・	選;あて名は郵便番号及び国名も記載) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
国籍	(国名):	住所 (国名):			
	その他の出原人が他の椋葉に記載されている。				

	国際出願番号				
З	PCT/JP2004/16089				
第皿欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名					
下記に記載された者は、					
名も記載)	029-841-2001				
or instance of the state o	ファクシミリ番号: 029-841-2009				
関鉄つくばビル6階	加入電信番号:				
Kantetsu Tsukuba Bldg. 6F, 1-1-1, Oroshi-machi, Tsuchiura-shi, IBARAKI 300-0847 JAPAN	代理人登録番号:				
通知のためのあて名: 代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載してい	る場合は、レ印を付す。				
第Ⅳ欄 国際予備審査に対する基本専項					
補正に関する記述: ◆ 1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。 □ 出願時の国際出願を基礎とすること。					
明細杏に関して 出版時のものを基礎とすること。 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。					
開求の範囲に関して 出願時のものを基礎とすること。 特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正 (添付した説明書も含む) を基礎とすること。 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。					
図面に関して 出原時のものを基礎とすること。 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とするこ	• •				
世間					
3.					
4. 出願人が国際予備審査を規則54の2.1(a)に基づき適用される期間の摘丁よりも早く開始することを明示的に希望する。					
*記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、 2)国際予備審査機関が、見解費又は予備審査報告費の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、これらの補正を考慮して予備審査が開始又は続行される。					
国際予備審査を行うための計画は 日本語 であり、					
国際調査のために提出した額欧文の食路である。					
国際出願の公開の言語である。 国際予備等在の目的のために提出した翻訳文の言語である。					
第 V 欄 国の選択					
この様式を用いてされた国際予備審査の請求は、指定され、かつPCT第Ⅱ章に拘束される全ての締約国を選択する国際予備審査の請求となる。					

4		国際出版番号 PCT/JP2004/16089				
4	<u></u> 其 ·.	FC1/JF2004/16089				
第VI樹 照合樹						
この国際予備審査請求容には、国際予備審査のために、第IV機に記載する言語 下記の容額が添付されている。	音による	国際予備審查機関 配入欄				
 国際出頭の翻訳文	••••	*				
(又は、要求された場合は翻訳文)の写し	:	枚				
この国際予備審査請求容には、さらに下記の容額が添付されている。 1.	=) 可能な形式による配列姿) 可能な形式による配列姿に関連するテーブル				
第VII欄 出願人、代理人又は共通の代表 各人の氏名 (名称) を記載し、その次に押印する。	を省の記名押印					
清水初志 一定循 一定循 一定循 一定循 一定 一定 一定 一定 一定						
国際于備書名	国際予備審查機関記入欄 ————————————————————————————————————					
1. 国際予備審査請求書の実際の受理の日						
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求費の受理の日の訂正後の日付						
3. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求容の受理。 ただし、以下の4,5の項目にはあてはまらない。 出願人に通知した。		明限の赶過後の国際予備審査請求費の受理。 の項目にあてはまらない。				
4. 規則80.5により延長が認められている優先日から19月の期間内の国際予備審査請求你の受理	7. 規則 80.6 により延 内の国際予備審査領	長が認められている規則 54 の 2.1(a)の期限 前水森の受理。				
5. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求務の受理であるが 規則82により認められる。	8. 規則 54 の 2.1(a)の であるが規則 82 に)期間の経過後の国際予備審査請求費の受理 より認められる。				

国際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日: